

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年11月29日
【会社名】	株式会社ソフトフロントホールディングス
【英訳名】	Softfront Holdings
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 二通 宏久
【本店の所在の場所】	東京都千代田区三番町6番地26
【電話番号】	03(6550)9270
【事務連絡者氏名】	グループ業務推進室 室長 檀上 浜爾
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区三番町6番地26
【電話番号】	03(6550)9270
【事務連絡者氏名】	グループ業務推進室 室長 檀上 浜爾
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、2021年11月5日開催の当社取締役会において、当社を株式交付親会社とし、株式会社サイト・パブリス（以下「サイト・パブリス」という。）を株式交付子会社とする株式交付（以下「本株式交付」という。）を行うことを決議していましたが、本株式交付の効力発生により、当社における特定子会社の異動及び子会社取得並びに当社の主要株主の異動がありましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号及び第4号並びに第8号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 特定子会社の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

名称	株式会社サイト・パブリス
住所	東京都千代田区霞が関三丁目2番6号
代表者の氏名	代表取締役 蕭 敬如
資本金	92,000千円（2021年7月31日時点）
事業の内容	Web系製品・サービスの企画・開発及び販売、Webサイト構築及び活用支援

(注) 本株式交付に伴い、サイト・パブリスの代表取締役である蕭敬如は、2021年11月29日（本株式交付の効力発生日）付で、サイト・パブリスの取締役を退任し、同日付で実施予定のサイト・パブリスの臨時株主総会及び取締役会決議に基づき、新たに当社の代表取締役社長である二通宏久がサイト・パブリスの代表取締役に就任致します。

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数

異動前： 個

異動後： 170個

総株主等の議決権に対する割合

異動前： %

異動後： 60.71%

(3) 当該異動の理由及びその年月日

異動の理由

本株式交付の結果、当社は、サイト・パブリスの議決権の60.71%を所有することとなり、サイト・パブリスの資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当するため、サイト・パブリスは当社の特定子会社に該当することとなります。

異動の年月日

2021年11月29日（本株式交付の効力発生日）

2. 子会社取得の決定（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第8号の2に基づく報告内容）

(1) 取得子会社の概要

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	株式会社サイト・パプリス
本店の所在地	東京都千代田区霞が関三丁目2番6号
代表者の氏名	代表取締役 蕭 敬如
資本金の額	92,000千円
純資産の額	207,986千円
総資産の額	415,878千円
事業の内容	Web系製品・サービスの企画・開発及び販売、Webサイト構築及び活用支援

最近3年間に終了した書く事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

(千円)

事業年度	2019年7月期	2020年7月期	2021年7月期
売上高	339,874	330,380	442,151
営業利益	37,818	12,853	6,556
経常利益	1,623	47,553	3,796
当期純利益	1,080	26,012	54,383

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

資本関係	該当事項はありません。
人的関係	代表取締役 蕭敬如は当社社外取締役を兼務しております。
取引関係	該当事項はありません。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社は、ネットワークコミュニケーション領域において、長年の技術開発により、音声や映像のメディア処理やIP電話のコア技術を保有しており、コミュニケーション・プラットフォームを通信事業者や国内大手メーカーに提供してまいりました。

昨今の音声アシスタント端末の普及によるボイスコンピューティング関連サービスの更なる市場規模の拡大を当社グループの千載一遇のチャンスにとらえ、積極的かつ大規模な研究開発投資を行うことで新しいテクノロジーを創出しつつ、新たな製品・サービスを提供することにより、事業規模及び収益の拡大を図ることに注力してまいりました。

サイト・パプリスは、当社が展開しているCommuboなどのボイスコンピューティングコミュニケーション分野に隣接しているWebでのコミュニケーション製品とサービスを既に提供し、導入実績630社など数多くの顧客層を有しており、サイト・パプリスの顧客基盤を活かして当社製品の拡販を図ることができること、及び音声のみのインターフェースに加えて、Webや社内ポータルなどの接点を増やすことも当社製品のCommuboの新しい価値を創造できる機会に繋がるものと考えております。

上記のとおり、現在のボイスコンピューティングを中心としたコミュニケーション基盤事業に加え、コミュニケーション基盤の領域で近接し、当社として事業内容を十分把握した上で経営できる第二の事業の柱を獲得でき、安定した経営基盤を確保できるものと判断したことから、サイト・パプリスの株式を取得し子会社化することいたしました。

(3) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

株式会社サイト・パプリスの普通株式	348百万円
アドバイザー費用等（概算額）	10百万円
合計（概算額）	358百万円

3. 主要株主の異動（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第4号に基づく報告内容）

(1) 当該異動に係る主要株主の名称

主要株主となるもの 株式会社デジタルフォルン

(2) 当該異動の前後における当該主要株主の所有議決権の数及びその総株主等の議決権に対する割合

	所有議決権の数	総株主等の議決権に対する割合
異動前	14,286個	5.18%
異動後	45,401個	14.80%

(注1) 異動前の「総株主等の議決権に対する割合」は、2021年9月30日現在の総議決権数（275,590個）に基づき計算しております。

(注2) 異動後の「総株主等の議決権に対する割合」は、2021年9月30日現在の総議決権数に、本株式交付により発行する新株式3,111,500株に係る議決権の数（31,115個）を加えた数である306,705個を分母として計算しております。

(注3) 総株主等の議決権に対する割合については、小数点以下第三位を四捨五入しております。

(3) 当該異動の年月日

2021年11月29日

(4) 本報告書提出日現在の資本金の額及び発行済株式総数

資本金の額 10,000,000円

発行済株式総数 普通株式 30,673,299株

以上